



成瀬台中学校だより

令和7年度—第11号—

Tel (042) 728-6030 HP <http://www.machida-tyo.ed.jp/j-narusedai/>

令和8年3月25日発行

学校目標

[自主] 個性を生かし 自ら学び続ける人間

[敬愛] 自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己] 困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間

過去の意味を変え、未来を変えていくこと

校長 福田 秀樹

校舎北面の染井吉野(ソメイヨシノ)は、徐々に開花しています。春を迎える度に、桜は特別な花だと感じます。咲く前から散るまで、桜ほど時代時代の春の人々の感情を動かした花はないでしょう。名称の由来に桜の「さ」は、早乙女(さおとめ)や皐月(さつき)と同じ、穀物の霊を意味し、「くら」は神の座を意味するとの説があります。花見は一年の豊作を祈る農耕儀式だったそうです。

「さくら花ぬしをわすれぬものならば 吹き来む風に言伝てはせよ」(菅原道真) 『後撰和歌集』

「ひさかたの光のどけき春の日に 静心なく花の散るらむ」(紀友則) 『古今集』

3月19日(木)の卒業式辞の一部を紹介します。

自らの選択の結果を基に、これから新しい未来へ進もうとしている皆さんに、伝えたいことがあります。

皆さんは、これからも入試や就職に関わる多くの選択を迫られます。その結果は必ずしも思いどおりにいかないことも多々あります。もっと言ってしまえば、人生は思いどおりにならないことが大半です。大切なことは、上手くいかなかった時にどのような考え方で次に進むかです。

カナダの精神科医 エリック・バーンは、「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という言葉を残しています。過去の事実は変えられないが、過去の意味を変えることはできるということです。過去の失敗を、未来の改善につなげたとき、過去の意味を変え、未来を変えることになるという意味です。

このことと同様に、人類も過去の歴史から学べば、世界は戦争のない平和な社会を実現するはずですが、現実とは違っています。イランやガザを含め、戦闘によって全く罪のない多くの子供たちの命が奪われる状況に胸が詰まる想いです。地球温暖化をはじめ環境破壊が、地球上の人々の生命が危険にさらされています。

入学以来、皆さんに、学校が時間と空間を共有することと同様に、地球もそこに住む人々と時間と空間を共有していること、そうであるならば、世界で起こっていることについて無関心、他人事(ひとごと)ではなく、自分事として考えることの大切さを伝えてきました。

しかし、丸山真男さんの『君たちはどう生きるか』をめぐる回想について触れ、現代の進化した社会でも人々は自分中心に物事を考え、そこから簡単に脱却できない難しさがあることも話をしてきました。

私たちが問われている「どう生きるか」について、一人一人の不断の努力が必要であり、課題や問を共有できる仲間が存在が不可欠です。皆さんは、その頼もしい仲間をつくる方法をこの中学校3年間で学んでいます。

その学びに加え、中村哲さんの「道で倒れている人がいたら手を差し伸べる——それは普通のことです。」という言葉、つまり「困っている人を見かけたら自然と手を差し伸べる。」人になって欲しいと願っています。

作家の村上春樹さんは17年前の2009年、イスラエルによるガザ地区への軍事侵攻が続く中で「エルサレム賞」を受賞し、エルサレムでの授賞式で「壁と卵」の比喩を用いてイスラエルの攻撃を厳しく批判するスピーチを行っています。

その中で村上さんは次のような言葉を残しています「私がいつも心に決めていることを一つだけ伝えたいと思います。それは、こんな言葉です。「高くて固い壁と、それにぶつかって割れてしまう卵があったら、私はいつも卵の側に立つ。」この言葉を含むスピーチは、システムや軍事力という強固な「壁」に対して、破壊される個人の「卵」側へ立つという強い姿勢を示し、現在も平和へのメッセージとして再評価されています。このメッセージの意味も是非考えて欲しいと思います。

式辞中の丸山真男さんの『君たちはどう生きるか』をめぐる回想の一部は、各学年の廊下にラミネート加工をして以前から掲示しています。全文は、学級文庫にも配架してある岩波文庫版『君たちはどう生きるか』(吉野源三郎著)に掲載されています。少し難しいですが、是非読んで欲しいと思います。本文を理解するためにも重要だからです。ちなみに、宮崎駿監督の映画『君たちはどう生きるか』の主人公・牧真人の名前は、丸山真男の名前から着想したとも言われています。また、村上春樹さんのスピーチは英語で行われています。英語と日本語訳の参考 URL は次のとおりです。

https://12kai.com/murakami_jerusalem.html

今年度の本校教育活動も無事最終日を迎えることができました。学校運営協議会の皆様、保護者・地域の皆様の御理解と御協力、御支援に心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

2025年度 学校評価アンケート結果（令和7年12月実施）

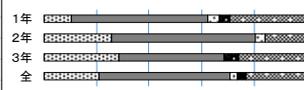
【評価】 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない・無回答

設問ごとに
比較しています。

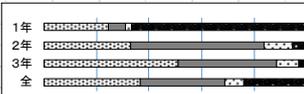
設問1 保：地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。

生：「社会人せんせいの講師やゲストティーチャーから学ぶことがある。」

保	1	2	3	4	5
1年	10	52	4	4	29
2年	25	55	4	0	16
3年	29	40	0	6	26
全	21	50	3	3	23



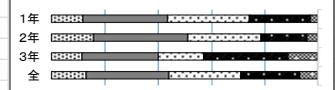
生	1	2	3	4
1年	24	7	2	67
2年	33	51	11	5
3年	51	38	8	3
全	36	33	7	24



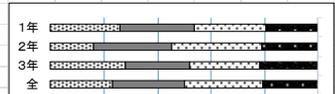
社会に開かれた教育課程の実現

設問7 学校で進んで読書をおこなっている。(学校図書館、地域図書館利用を含む)

保	1	2	3	4	5
1年	12	32	30	23	3
2年	16	35	27	18	4
3年	11	29	17	31	11
全	13	31	27	23	7



生	1	2	3	4
1年	26	28	27	20
2年	16	29	34	21
3年	28	24	26	22
全	23	27	29	21



確かな学力の育成

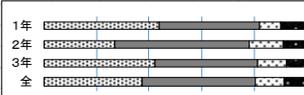
設問2 保：保護者や地域と一体となって子供たちを育てている。

生：なるせだいまつりを含めて、地域行事に参加している。

保	1	2	3	4	5
1年	30	55	6	1	7
2年	39	53	4	0	4
3年	40	46	0	6	9
全	36	52	4	2	7



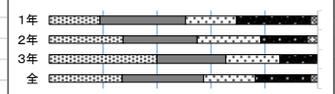
生	1	2	3	4
1年	44	38	8	10
2年	27	51	13	9
3年	42	39	11	8
全	37	43	11	9



社会に開かれた教育課程の実現

設問8 英語学習に楽しく取り組んでいる。

保	1	2	3	4	5
1年	19	32	19	28	3
2年	27	27	24	18	4
3年	40	26	20	14	0
全	27	30	20	20	3



生	1	2	3	4
1年	28	34	23	15
2年	19	41	24	16
3年	37	42	13	8
全	28	39	20	13



確かな学力の育成

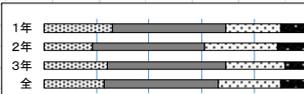
設問3 保：保護者や地域の方に対して情報発信をしている。

生：学校だよりや学年だより、校内掲示板などから学校の情報を得ている。

保	1	2	3	4	5
1年	30	58	6	3	3
2年	45	47	6	0	2
3年	46	43	3	3	6
全	40	50	5	2	4



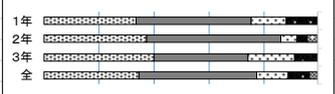
生	1	2	3	4
1年	26	43	21	10
2年	18	43	28	11
3年	24	45	23	8
全	23	44	24	10



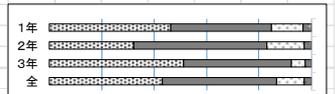
社会に開かれた教育課程の実現

設問9 ICT(学習機器)を積極的に活用している。

保	1	2	3	4	5
1年	33	42	13	12	0
2年	37	49	6	4	4
3年	40	34	17	9	0
全	35	43	12	8	3



生	1	2	3	4
1年	46	38	12	3
2年	32	51	14	3
3年	51	41	5	2
全	43	44	10	3

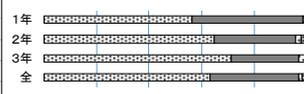


確かな学力の育成

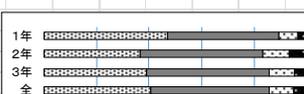
設問4 保：保護者や地域の方に対して情報発信をしている。

生：学校公開や授業参観などで、生徒の様子を伝える機会がある。

保	1	2	3	4	5
1年	57	42	0	0	1
2年	65	31	2	0	2
3年	71	26	3	0	0
全	63	34	1	0	2



生	1	2	3	4
1年	47	42	7	3
2年	36	47	10	7
3年	39	47	10	5
全	41	45	9	5

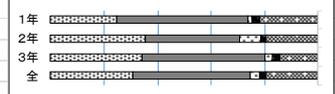


社会に開かれた教育課程の実現

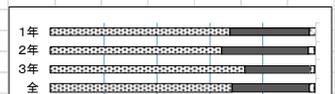
設問10 保：学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権大切にしている。

生：思いやりの気持ちや、友達を大切にすることを大事にしている。

保	1	2	3	4	5
1年	25	49	1	3	22
2年	35	35	8	2	20
3年	34	46	3	3	14
全	30	44	4	2	20



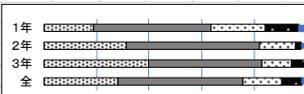
生	1	2	3	4
1年	67	30	2	0
2年	64	33	2	1
3年	73	25	2	1
全	68	29	2	1



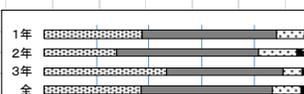
豊かな心の涵養

設問5 各教科の基礎的、基本的なことが身に付いてきている。

保	1	2	3	4	5
1年	19	45	20	13	3
2年	31	51	14	2	2
3年	40	43	11	6	0
全	28	48	15	7	2



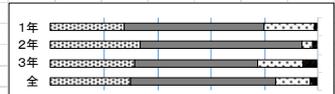
生	1	2	3	4
1年	37	51	11	1
2年	28	54	15	4
3年	47	44	8	2
全	37	50	11	2



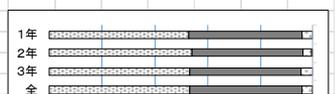
確かな学力の育成

設問11 学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。

保	1	2	3	4	5
1年	28	52	19	1	0
2年	33	61	4	2	0
3年	31	46	17	6	0
全	30	54	13	2	1



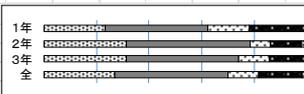
生	1	2	3	4
1年	53	43	4	0
2年	54	42	3	1
3年	53	42	5	0
全	53	42	4	0



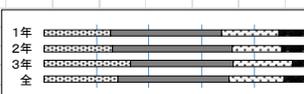
豊かな心の涵養

設問6 宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。

保	1	2	3	4	5
1年	23	39	16	22	0
2年	31	47	8	12	2
3年	31	43	11	14	0
全	27	43	12	16	2



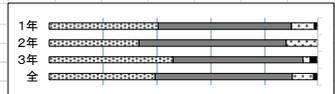
生	1	2	3	4
1年	25	42	22	11
2年	26	45	19	9
3年	33	39	23	5
全	28	42	21	8



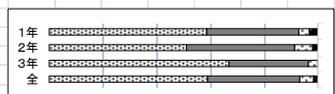
確かな学力の育成

設問12 きちんとあいさつができています。

保	1	2	3	4	5
1年	41	49	9	1	0
2年	33	55	12	0	0
3年	46	49	3	3	0
全	39	51	8	1	1



生	1	2	3	4
1年	59	34	4	3
2年	51	40	7	2
3年	67	29	4	0
全	59	35	5	2



豊かな心の涵養

○設問1～16は、生徒の様子についてのアンケート結果です。
 ○設問17～24は、保護者または生徒が感じている学校の現状についてのアンケート結果です。
 ○単位は%です。ただし、端数等の関係で合計が100%にならない項目があります。

【アンケート回答率】

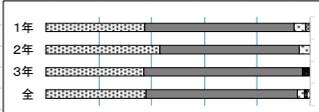
保護者	1学年	2学年	3学年	合計
在籍数	148	163	152	463
回答数	78	54	40	172
回答率	53%	33%	26%	37%

生徒	1学年	2学年	3学年	合計
在籍数	148	163	152	463
回答数	119	137	133	389
回答率	80%	84%	88%	84%

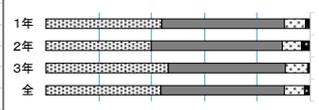
設問13 交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。

豊かな心の涵養

保	1	2	3	4	5
1年	38	57	4	0	1
2年	43	53	4	0	0
3年	37	60	0	3	0
全	38	57	3	1	1



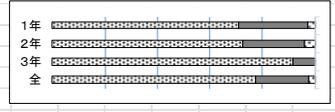
生	1	2	3	4
1年	44	46	8	2
2年	40	50	7	3
3年	47	44	8	1
全	44	47	8	2



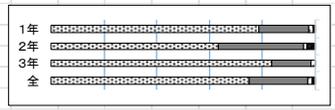
設問19 体育祭や合唱コンクールなどの学校行事に真剣に取り組んでいる。

校内環境

保	1	2	3	4	5
1年	71	26	3	0	0
2年	73	24	4	0	0
3年	91	9	0	0	0
全	77	20	2	0	0



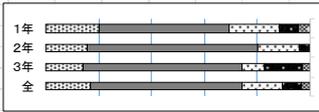
生	1	2	3	4
1年	79	19	2	1
2年	64	32	1	3
3年	83	15	2	0
全	75	22	2	1



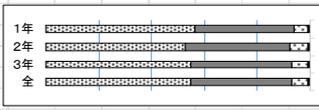
設問14 ICT(学習機器)、スマートフォンなどによる、ネットマナーが身に付いている。

豊かな心の涵養

保	1	2	3	4	5
1年	20	49	19	7	4
2年	16	65	16	4	0
3年	14	60	9	14	3
全	17	57	15	7	3



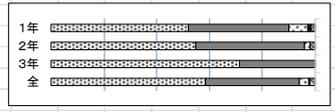
生	1	2	3	4
1年	57	38	5	1
2年	53	40	7	1
3年	55	38	6	1
全	55	39	6	1



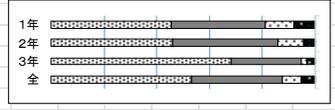
設問20 学校は楽しいと感じる。

校内環境

保	1	2	3	4	5
1年	52	38	7	1	1
2年	55	41	2	0	2
3年	71	29	0	0	0
全	59	35	4	1	2



生	1	2	3	4
1年	46	36	11	8
2年	46	40	9	4
3年	68	26	2	3
全	53	34	7	5



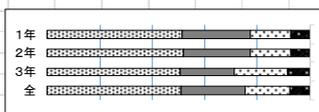
設問15 日常的に運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。

健やかな体の育成

保	1	2	3	4	5
1年	48	28	17	7	0
2年	37	31	20	12	0
3年	40	26	29	6	0
全	41	28	21	9	1



生	1	2	3	4
1年	51	26	15	7
2年	52	26	15	7
3年	50	21	20	8
全	51	24	17	8



設問21 学校の教育目標や方針は分かりやすい。

校内環境

保	1	2	3	4	5
1年	16	64	4	4	12
2年	27	57	0	0	16
3年	31	57	3	3	6
全	26	58	2	2	12



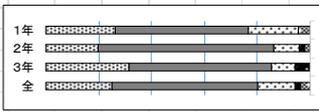
生	1	2	3	4
1年	35	47	12	6
2年	24	53	13	10
3年	35	50	11	4
全	31	50	12	7



設問16 食事・栄養摂取の大切さや基本的な生活習慣が身に付いている。

健やかな体の育成

保	1	2	3	4	5
1年	26	51	19	0	4
2年	20	67	10	2	2
3年	31	54	9	6	0
全	25	55	14	2	4



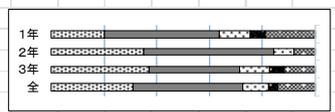
生	1	2	3	4
1年	42	41	14	2
2年	43	43	12	1
3年	56	35	10	0
全	47	40	12	1



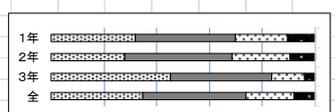
設問22 学校の数学や英語の少人数授業は、効果的である。

校内環境

保	1	2	3	4	5
1年	20	43	12	6	19
2年	35	49	8	0	8
3年	37	34	11	6	11
全	31	41	10	4	14



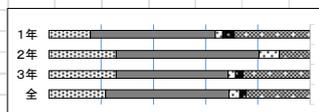
生	1	2	3	4
1年	32	38	20	11
2年	28	41	22	9
3年	45	38	13	4
全	35	39	18	8



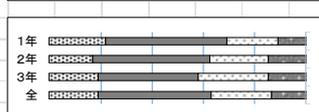
設問17 学校は、成瀬小・成瀬中央小と連携して教育活動に取り組んでいる。

小中一貫(連携)

保	1	2	3	4	5
1年	16	48	3	4	29
2年	25	55	8	0	12
3年	26	43	3	3	26
全	21	48	4	2	24



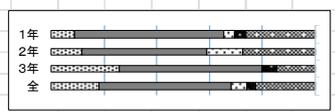
生	1	2	3	4
1年	22	47	20	11
2年	17	46	23	15
3年	19	39	28	14
全	19	44	24	13



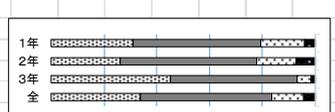
設問23 学校は、分かりやすい授業をするための工夫や改善を行っている。

校内環境

保	1	2	3	4	5
1年	9	57	4	4	26
2年	12	47	14	0	27
3年	26	54	0	6	14
全	18	50	6	3	23



生	1	2	3	4
1年	31	49	16	4
2年	26	52	15	7
3年	45	48	5	2
全	34	50	12	4



設問18 保:学校は、校内整備や、校内美化に取り組んでいる。
 生:

令和7年度 成瀬台中学校 学校評価アンケート分析

〈保護者の意見〉

【教育方針等全般】

設問 2、3、4 に係る地域・保護者との連携・協力。学校公開に関して、全て 88%以上の肯定的な評価がある。その中でも、ホームページや tetoru、学校・学年だより等による情報発信は 90%、学校公開・教育活動の公開は 97%と肯定的評価は高い。設問 11 のきまりを守ることでは 84%の肯定的評価であるのに対して、設問 14 のネットマナーが身に付いていることについては肯定的評価が 74%にとどまっている。

設問 12 のあいさつの励行については 90%、設問 18 の校内整備・校内美化については 87%の肯定的評価から、生徒が落ち着いて学べる学習環境の維持に学校は努めていると評価されている。

設問 21 の学校の教育目標や方針が分かりやすいことに関しても、84%の肯定的評価を得られているので、引き続き保護者会などの機会に学校の経営方針を示し、保護者協働的な関わりに対する理解と協力を得られるようにする。

【学校行事】

設問 19 の「体育祭や合唱コンクールに生徒が真剣に取り組んでいる。」について、97%の肯定的な回答が得られている。生徒の肯定的回答も 97%となっており、生徒の前向きな取組の様子が保護者や地域に伝わっている。また、運営面においても、昨年度に引き続き、保護者会や体育祭、合唱コンクールで保護者の入場時に二次元コード読取システムを導入し、短時間で円滑な誘導ができた。

【学習・読書】

設問 5 の「各教科の基礎的・基本的な事柄が身に付いている」では、76%と比較的高い（生徒肯定的評価は 87%）。各教科の授業内でタブレット端末を使う場面も増えており、設問 9 の「(生徒は) ICTを積極的に活用している」では、78%の肯定的評価で昨年度より微増である。

設問 22 の「学校の数学や英語の少人数授業は、効果的である」についての肯定的回答が 72%、設問 23 の「学校は、分かりやすい授業をするための工夫や改善が行っている。」については 68%となっており、教員が今後も積極的な授業改革に取り組まなければならない。

設問 7「学校ですすんで読書を行っている」では 50%の否定的評価が示され（生徒の否定的評価が 50%）課題としては大きい。また、設問 8 の英語学習に関する項目では、40%が楽しく取り組むことに課題があると感じており、英語の基礎・基本を身に付けさせるとともに、国際交流やALTなど英語を話すことの成功体験を増やすことで、英語を楽しく、主体的に学びに取り組む態度を育成する必要がある。

【生徒の様子】

設問 12 のあいさつの励行について、生徒の肯定的評価が 94%で高評価である。設問 11 の学校や家庭のきまりを守ることについて、生徒の肯定的評価が 95%、設問 14 のネットマナーが身に付いていることについて、生徒の肯定的評価が 94%であり、ほとんどの生徒の規範意識が高められており、望ましい成長が図られていることが分かる。設問 10 の人権教育に関する項目で肯定的回答をする生徒が 97%、設問 24 のいじめを防止する教育についても、生徒の肯定的回答が 84%となっており、生徒の心を育てている教育に一定の成果が表れている。設問 20 の「学校は楽しいと感じる」ことに生徒の肯定的評価が 87%であることに満足することなく、残りの 13%の生徒も含め、誰一人取り残すことなく、学校生活満足度や安心度を高めることが課題である。

令和7年度 成瀬台中学校 学校評価アンケート結果をふまえて

〈学校として〉

【教育方針等全般】

学校からの情報発信として、ホームページのコンテンツの充実とアクセスの利便性を図り、学校だよりや各種広報のデジタル化を推進します。また、Tetoruを活用して、教育委員会の通知や学校からの情報の公開を、即時性をもって行うとともに、ホームページの更新頻度を増やしていきます。

情報リテラシーの育成につながる広報活動については、学校図書館の新刊本紹介、文部科学省推奨映画・東京都推奨映画などの紹介などを行います。生徒が落ち着いた雰囲気の中で、安心して学校生活を送ることができるように、校内整備・校内美化などの環境面を整えることを継続すると同時に、生徒支援部を中心として、hyperQUや心のアンケートを実施し、生徒の声に耳を傾け、生徒の特性に合わせて、心情に寄り添った支援を行います。

学校全体のあいさつに対する意識は高まってきています。今後も「(成瀬台中学校オリジナル) あいさつの歌」を活用しながら、あいさつの目的や効果など、生徒の自発的な行動につながる指導・支援を継続します。

【学校行事】

97%の生徒が学校行事に真剣に取り組んでおり、また、協働的な学習や異学年交流を通して成瀬台中学校の伝統を継承していこうとする姿勢があります。今後も、生徒実行委員会や生徒会の主体的な活動を支援し、「先輩の取組を見て、後輩が育つ」という流れをより進めてまいります。

校外学習や宿泊的行事の企画・運営には、引き続き保護者の経済的負担軽減の意識をもつと共に、行事をとおしてどのような力をつけさせるかを明確にし、生徒の達成感や自己有用感を育成する指導を実践します。

特別支援学級設置校であることを活かして、交流及び共同学習を推進します。通常の学級の生徒には、障がい特性を理解し、偏見や差別を抱かないことを学ぶ機会となり、特別支援学級の生徒には、大きな集団の中で様々な経験をとおして、自己肯定感や自己有用感を高められる機会となります。また、校内で特別支援教育に関する研修を実施し、教職員で情報を共有することで、生徒に意図的・計画的な指導を実践します。

【学習・読書】

「生徒指導提要」に基づく、教科の指導と生活指導の一体化に来年度も取り組みます。生徒の基礎的・基本的な学力の育成をするために、教員が毎時の授業の取り組むべき目標を明確に、授業終了時に振り返りを行うことで、1時間の授業でつけるべき資質・能力を明確にし、見通しをもった授業を展開することで、分かりやすい授業を行います。

読書教育・図書館教育の充実を図ります。朝読書の実施、ブックトークやビブリオバトルの取組をとおして、情操教育を実施し、表現力を育成します。

【生徒の様子】

来年度も引き続き、心の教育を充実させ、いのちの授業を推進し、自分も他人も大切にする態度を育成します。授業・学習環境のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、人権に配慮した言葉遣いを指導することで、「安心・安全な学校」づくりを進めます。「町田市いじめ防止基本法方針」に基づいた組織的な対応やSOSの出し方に関する指導を通して、学校は楽しいと感じる生徒率100%を目指します。

教育活動の様子

ポプラカフェ開店



2月26日(木)にポプラ学級にて、ポプラカフェを開店しました。これは、ポプラ学校生徒の就労体験の一環として、今年度から始めた取組です。この日に向けて、冬休み中にカフェの見学を行い、買い物学習や調理実習などで準備をして、当日を迎えました。当日は調理する生徒、受付を担当する生徒、それぞれが緊張しながらも、自分の仕事にしっかり取り組むことができました。

いのちの授業



3月11日(水)、3年生対象にいのちの授業を実施しました。この日は、地域の赤ちゃんに来てもらい、ふれ合い体験を行いました。「かわいい!」「小さい!」という明るい声が飛び交っていました。その一方で、この授業を通して、命の尊さや大切さについて改めて気付かされる機会でもありました。

吹奏楽部 定期演奏会



3月21日(土)、体育館にて吹奏楽部の定期演奏会が実施されました。当日は保護者を含め多くの方が来校され、とても盛り上がりました。オープニングでは、1年生の明るいダンスとともにあまちゃんのテーマ曲が演奏され、最後の「宝島」にいたるまで、観客を魅了する演奏会でした。3年生最後の演奏ということもあり、1、2年生の部員も気持ちの入った演奏をすることができました。

学習発表会



3月23日(月)5、6時間目に2年生の学習発表会が行われました。2年生はキャリア学習として11月に企業訪問、1月に職場体験を実施しました。この日は、企業訪問や職場体験のまとめとして、代表者による発表を行いました。実際に体験やインタビューを通して、働く人の思いや働くことの意義について、深く考える機会となりました。また、発表者の落ち着いた話し振りに成長を感じました。

4月のおもな予定

日	曜	内容	備考
1	水		
2	木		
3	金		
4	土		
5	日	春季休業日終	
6	月	始業式	
7	火	学年時間割 始 午後授業あり・給食なし	弁当持ち
8	水	入学式	
9	木	安全指導 給食始 ①生活指導集会 保護者会 (3年)	3年⑤⑥カット
10	金	保護者会 (2年)	2年⑤⑥カット
11	土		
12	日		
13	月	心臓検診 (1年) 正規時間割始 一斉委員会	⑥カット
14	火	中央委員会	
15	水	身体計測 中教研一斉部会	④⑤カット
16	木	歯科検診 保護者会 (1年、ポプラ) セーフティ教室	1年⑤⑥カット
17	金	眼科検診 ⑥離任式	
18	土		
19	日		
20	月	避難訓練 中央委員会	
21	火	内科検診 (1年)	
22	水	全国学力学習状況調査 (英・生徒質問紙)	職員会議
23	木	全国学力学習状況調査 (国数)	
24	金	全国学力学習状況調査 (英・話すこと) 尿検査	
25	土		
26	日		
27	月		
28	火	部活動一斉部会	
29	水	昭和の日	
30	木	部活動保護者会	

保護者の皆様

今年度も無事にすべての教育活動を終えることができました。日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力くださいまして誠にありがとうございました。
来年度もより一層、生徒の安心安全で成長につながる教育活動を教職員全員で行ってまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。